コマンド別一覧

	設定可能な支持条件と益重条件	求められる計管結果(図)	求められる計管結果(値)
平面応力解析 平面熱応力解析	 試定・可能は又対条件と何里条件 支持条件 全固定、法線方向固定 荷重条件 全面荷重、部分荷重(円のみ) 温度条件(熱応力解析) 初期温度、負荷温度 	 変位図 最大主応力等値線図 最小主応力等値線図 最大せん断応力等値線図 ミーゼス応力等値線図 	 ・最大変位 (mm) ・最大主応力 (N/mm²) ・最小主応力 (N/mm²) ・最大せん断応力 (N/mm²) ・最大せん断応力 (N/mm²) ・最大ミーゼス応力 (N/mm²)
平面板曲げ解析	 ■ 支持条件 固定、単純支持、回転固定 ■ 荷重条件 垂直分布荷重(形状全体)、 垂直荷重(要素単位) 	 変位図 最大応力等値線図 最大主応力等値線図 最小主応力等値線図 ミーゼス応力等値線図 	 ・最大変位 (mm) ・最大主応力 (N/mm²) ・最小主応力 (N/mm²) ・最大ミーゼス応力 (N/mm²)
回転体応力解析 回転体熱応力解析	■ 支持条件 全固定、半径固定、垂直固定、 法線固定 ■ 荷重条件 圧力、集中荷重 軸回転数 (rpm) ■ 温度条件 (熱応力解析) 初期温度、負荷温度	 ・ 変位図 ・ 最大主応力等値線図 ・ 最小主応力等値線図 ・ せん断応力等値線図 ・ 円周応力等値線図 ・ 円周せん断応力等値線図 ・ ミーゼス応力等値線図 	 最大変位 (mm) 最大主応力 (N/mm²) 最小主応力 (N/mm²) 最大せん断応力 (N/mm²) 最大円周応力 (N/mm²) 最小円周応力 (N/mm²) 最大円周せん断応力 (N/mm²) 最大ミーゼス応力 (N/mm²)

各コマンド共通項目 標準登録材質一覧(共通)

 \triangleright

Ζ

 \triangleright

 \prec

S

S

U

 \leq

Ζ

_

 \leq

-

I

0

 \Box

 一般構造用鋼(SS) 機械構造用鋼(S20C) ステンレス鋼(SUS) クロム鋼(SCr) ニッケルクロム鋼(SNC) ジュラルミン(A2017) 超ジュラルミン(A2024) アルミニウム(AL) 鋳鋼(SC) 黄鋼(BS) 鋳鉄(FC) 鍋(Cu) 青鋼(B) 6ナイロン(MC) 	ジュラコン (POM) ポリプロピレン (PP) ポリカーボネート (PC) ** ポリエチレン[軟] (PE) ** ポリエチレン[硬] (PE) ** ポリスチレン[硬] (PS) ** ポリスチレン[硬] (PS) ** ポリスチレン[硬] (PS) ** 弾性ゴム[軟] (R) ** 弾性ゴム[硬] (R) ** 弾性ゴム[硬] (R) ** **印の材質は熱応力解析では ご利用いただけません。 住意で材質の 追加も可能
標準登録材質	〔一覧(共通)
最大節点数:8,000 最大要素数:3,000	
標准啓録材質	「一覧 (共通)

泉分、円、円弧、ポリライン(線のみ)

価格

有限要素法解析のエントリー版

調調でい	CADTOOL FEM 8				
DVOOL FEM	CADTOOL FEM 8	通常製品版JAN コード4571289551508(ノードロック版)標準価格¥72,000-(税別)			
8		FL サーバー版 標準価格 ¥135,400-(税別) FL版(追加用ライセンス) 標準価格 ¥86,400-(税別)			

フローティングライセンス対応

フローティングライセンスは、複数台のコンピュータに対して、ネットワー クを通じて他のマシンにライセンスを供給して、CADTOOL を利用する方法 です。クライアントのコンピュータには、ご購入いただいたライセンスの本 数を超えてインストールすることができます。そして、同時に利用するコン ピュータ数がライセンス数を超えない限り、自由に利用することができます。

例えば、クライアントが10台の環境で、フローティングライセンスを2ラ イセンス分購入した場合は、同時利用できるクライアントは2台までとなり ます。通常製品版とフローティングライセンス版 (FL版)は、製品の機能に 関する違いはありません。



CADTOOL 製品情報および体験版ダウンロード http://product.web2cad.co.jp/ サポート情報

メカ設計者のポータルサイト http://www.web2cad.co.jp/ CADENAS WEB2CAD について

http://www.cadenas.co.jp/

CPU:Pentium プロセッサ以上 RAM: 256MB以上 OS: Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista その他:CD-ROM ドライブ必須

掲載されている製品名は、一般に会社の登録商標、または商標です。



キャデナス・ウェブ・ツー・キャド株式会社 〒114-0024 東京都北区西ヶ原 1-46-13 横河駒込ビル Tel: 03-5961-5031 Fax: 03-5961-5032

二次元解析 プリポスト・ソルバー 一体型 有限要素法解析 パッケージソフトウェア

有限要素法解析のエントリー版 キャドツール エフイーエム **CADTOOL FEM 8** ANALYSIS BY FINITE ELEMENT METHOD





平面板曲げ解析





CADENAS WEB2CAD Inc.

低価格で入門に最適な有限要素法解析ソフト



CADTOOL FEM 8

·平面応力解析/平面熱応力解析 ・平面板曲げ解析

·回転体応力解析/回転体熱応力解析

今まで FEM (有限要素法) 解析をしたことのない設計者でも扱える、二 次元を解析対象とした有限要素法解析ソフトです。形状の作成や各種条 件設定もマウスによる操作を基本としています。

さらに FEM 解析で最も面倒なメッシュの作成を自動で行え、FEM 初心 者でも容易に使えるようになっています。どの部分の応力が高いかとい う CAE ソフトを使わなければ、設計者のカンに頼るしかなかった設計 上重要な情報が、簡単かつローコストで得ることが出来、設計品質の向 上を図ることができます。

新機能:[熱応力]と[逆算]機能

New 平面熱応力解析・回転体熱応力解析

平面応力解析と回転体応力解析に、熱応力解析機能を追加したコ マンドが新たに追加されました。熱応力解析では物体が温度変化 した時の変形や、それに伴って発生する応力を解析できます。最 大5種類の材料に対し、それぞれ初期温度と負荷温度が設定でき、 また従来の荷重条件も設定に加えることができます。



計算結果を元に最大変位や最大応力を指定して、荷重値を逆算で きる機能が新たに追加されました。「平面応力解析」、「平面板曲 げ解析]、[回転体応力解析]の3コマンドでご利用いただけます。 例えば変位や応力を基準として設計を行いたい場合、この機能で 基準とする変位や応力を指定しておけば、どの程度の荷重条件に

すれば良いかという判断が簡単にわかります。

荷重逆算			×
対象項目	現在値	修正値	
最大変位	0.121635	0.121635	何重条件に反映
最大主応力	72.69399	72.69399	反映後再計算
最小主応力	-59.94692	-59.94692	
最大せん断応力	33.0848	33.0848	
最大ミーゼス応力	69.66132	69.66132	キャンセル

平面応力解析 ~ 断面の応力分布や変形の解析 ~



平面形状に対し、支持条件や荷重条件を与え応力解析を行います。 平面的な板物部品や引抜材等の断面の応力分布や変形が求められま す。



平面板曲げ解析

~ 断垂直方向の荷重の応力分布や変形の解析

平面的な板物部品や引抜材等の断面の応力分布や変形が求められま す。円弧を含む任意な形状に対応します。例えば、島部に垂直荷重 をかけた場合などの解析も行えます。



回転体応力解析 ~ タンクなど回転体の応力分布や変形の解析

半断面形状に対し、支持条件や荷重条件を与え、応力解析を行いま す。タンクなどの回転体形状で圧力や集中荷重がかかるものに対し て、応力分布や変形が求められます。



手順1:形状作成またはDXFファイルの取り込み

解析する形状の作成を行います。作図機能を使用するか、CAD な どで作図した二次元の DXF ファイルを CADTOOL FEM に読み 込みます。



境界要素の追加

境界要素追加

取込

矩形

基本形状の他に境界要素の追加機能で要素追加が できます。境界要素にはそれぞれ荷重条件、支持 条件、材料・板厚条件などが設定可能です。

線分

P

点

X

削除

変位図

最大主応力等値線図



手順4:設定内容の確認 メッシュを作成する前に境界要素、支持条件、荷重条件などを確認 します。画面に表示されている、それぞれの要素・条件の線色や文 字の大きさなどは、任意に設定できます。 例:一般構造用鋼 6500 21月 日本任主用月02002 日本任主用月02002 日本任主用月02002 板厚 20mm 境界要素 all find B 予西にか問題 予防にどうの問題 荷重条件 4 2011 2011 4011 2014 50(N) FIE-18 H122.8 20 A BR 500 300 例:一般構造用鋼 板厚 10mm 支持条件 ● AX 日 ● AY 日 セット日 ビット日 日 本本市市 計算示 手順6:計算結果を確認する 計算結果の「最大変位の位置」や「最大、最小応力の位置」を視覚 的に判断することができます。また、計算したときの全要素数、節 点数の表示も行います。 (下図は平面応力解析の計算結果イメージの例です。)

最大応力等値線図

最大せん断応力等値線図

 \cap

円

 \times

全削除



-

1

解説

手順2:材料条件の設定

材質

一般構造用細(SS)

平面応力問題

平面ひずみ問題

板厚(mm) 10

弾性係数(N/mm^2) ポアソン比

準備した形状に対し、材質や板厚などの材料条件を 材料1 設定します。材質の追加登録も可能です。また、弾 性係数とポアソン比を直接入力して、任意の材質を 指定することもできます。回転体応力解析では、板 厚に代わり材質の密度の指定が可能となっています。



標準で 24 種の材質が登録済み。